

視覚障害者のための「声の図書」を一緒に作りませんか？

あなたの「声」を必要としている人がいます。

音訳ボランティア養成講座受講生募集

「視覚」から情報を得ることが困難な方は、本文を音声化した録音図書を利用して読書を楽しまれています。図書を音声化する作業を「音訳」といい、「ボランティア」の皆様によって制作されています。

川崎市視覚障害者情報文化センターでは、2023年度新人音訳ボランティア養成講座を開催します。ご興味のある方、まず受講説明会にご参加願います。皆様にお会いできるのを、とても楽しみにしています。

養成講座受講説明会のご案内

2023年8月24日(木)・8月27日(日) 13:00から14:30まで

※二日間とも同じ内容です。ご都合の良い日をお選びください。

音訳者養成講座(詳細は裏面参照)を受講する前に、適正審査を受けていただきます。

この審査は、皆様の読みを確認するためのもので、当日課題文を配布し、期間内に課題文を録音したものを提出していただきます。本講座は、この審査に合格した方に受講していただきます。

定員 30名(申し込み多数の場合は抽選)

応募資格

センターの音訳ボランティアとしてご活動いただける方(資格や経験は不問です)

申し込み締め切り日

8月20日(日)までに、電話・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

お問い合わせ・申し込み

川崎市視覚障害者情報文化センター

☎044-222-1611 / 〆044-222-8105 / ✉kawasaki-icc@kawasaki-icc.jp

音訳者養成講座について

「本を読みあげる」というと「朗読」をイメージされる方が多いと思いますが、実際は少し違います。音訳には特有の専門技術が求められます。文章の読解力、難読語や人名・地名などの調査技術、記号や図表などをわかりやすく音声化する処理技術、そして読みの技術などが必要になります。

そう聞くと不安に感じる方も多いかもしれませんが、どうぞご安心ください。センターの音訳ボランティア養成講座では初心者の方も安心して取り組めるよう、およそ半年をかけて、音声化のためのさまざまな技術を学んでいただきます。

いきなりすべてをできる人なんていません。実際に音訳者として活動しながら、ゆっくりと慣れていく方がほとんどです。フォローも丁寧に行いますので、一緒にがんばっていきましょう！

☑講座期間

2023年9月28日(木)から
2024年2月15日(木)
13:00から16:00(全17回)

☑参加条件

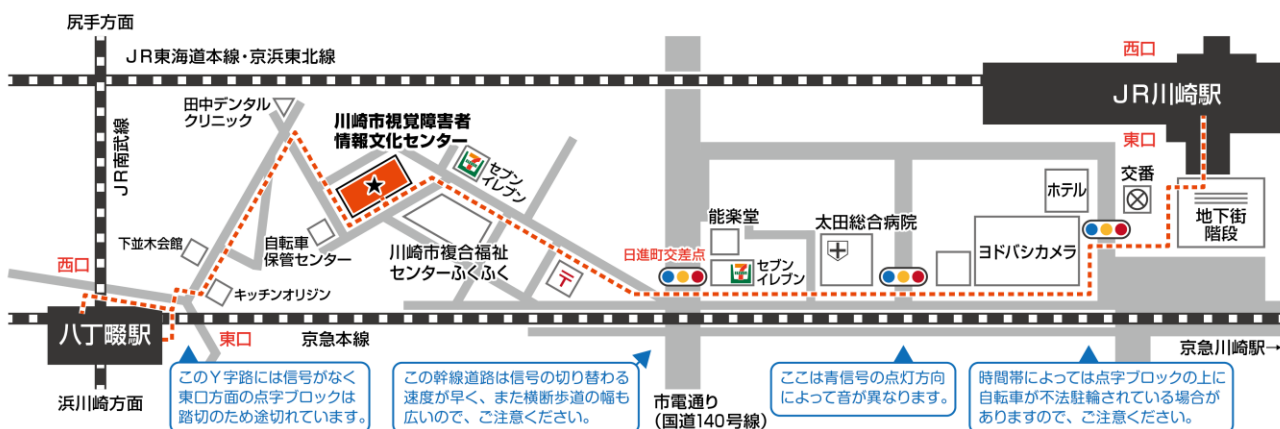
審査課題に合格していること
(長く関わってくださる方歓迎！)

【前回の養成講座の様子】



川崎市

川崎市視覚障害者情報文化センター（川崎アイeyeセンター） 地図道順案内



開館時間：火曜日から日曜日 午前9時から午後5時まで

休館日：月曜日・祝日・月曜日にあたる祝日の翌日・年末年始・図書整理期間

住所：〒210-0026 川崎市川崎区堤根34番地15（ふれあいプラザかわさき3階）

交通：JR川崎駅 徒歩15分、京急八丁駅 徒歩5分

電話：044-222-1611

FAX：044-222-8105

ウェブサイト：<http://www.kawasaki-icc.jp/>

電子メール：kawasaki-icc@kawasaki-icc.jp

※センターには専用の駐車場がありませんので、
お車でお越しのかたは、必ず事前にご連絡ください。